

医療法人 JR 広島病院 (2024. 4. 1 時点)

◇ 概要

- ・ 理事長 田妻 進
- ・ 病院名称 JR広島病院
- ・ 所在地 広島市東区二葉の里 3 丁目 1-36
- ・ 病床数 269 床
(一般病棟 208 床、地域包括ケア病棟 41 床、緩和ケア病棟 20 床)
- ・ 標榜診療科 24 診療科
(内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・小児科・眼科・外科・人工透析外科・消化器外科・整形外科・産婦人科・精神科・皮膚科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・放射線科・麻酔科・歯科口腔外科・リハビリテーション科・病理診断科・緩和ケア内科・リウマチ科・脳神経内科・甲状腺外科)
- ・ 職員数 528 人
(医師 62 人、薬剤師 19 人、看護職 269 人、技師職 67 人、事務職 111 人)

◇ 沿革

- 大正 9 年 5 月 広島市松原町広島駅構内に広島鉄道治療所開設
- 昭和 15 年 6 月 広島鉄道病院開院
- 昭和 19 年 3 月 広島市大須賀町に新病院落成
- 昭和 20 年 8 月 原爆投下により病院全壊
- 昭和 24 年 2 月 広島市尾長町に病院新築
- 昭和 25 年 8 月 日本国有鉄道広島管理局広島鉄道病院に組織改編
- 昭和 38 年 9 月 広島市二葉の里に新病院落成
- 昭和 43 年 7 月 臨床研修指定病院指定
- 昭和 57 年 4 月 保険医療機関の指定
- 昭和 57 年 6 月 二次救急病院指定
- 昭和 62 年 4 月 西日本旅客鉄道株式会社の発足により
西日本旅客鉄道株式会社広島支社広島鉄道病院に名称変更
- 平成 10 年 6 月 日本医療機能評価機構認定
- 平成 21 年 7 月 D P C 対象病院認定
- 平成 28 年 1 月 旧病院隣接地に新病院落成
- 平成 28 年 4 月 医療法人 JR 広島病院設立
西日本旅客鉄道株式会社広島支社広島鉄道病院より事業継承
病院名を「JR広島病院」とする
- 令和 2 年 3 月 地域医療支援病院名称使用承認
- 令和 5 年 6 月 日本医療機能評価機構「病院機能評価 (3rdG:Ver. 2. 0)」認定更新

◇ 病院理念

優しさと誠実な医療で更なる地域貢献をめざします

◇ JR広島病院の医療

1. 良質で安全な医療

常に専門的知識と技術を高め、医療水準の向上を図ることで、患者さまに良質な医療を提供します。

2. 患者さまと共に築く医療

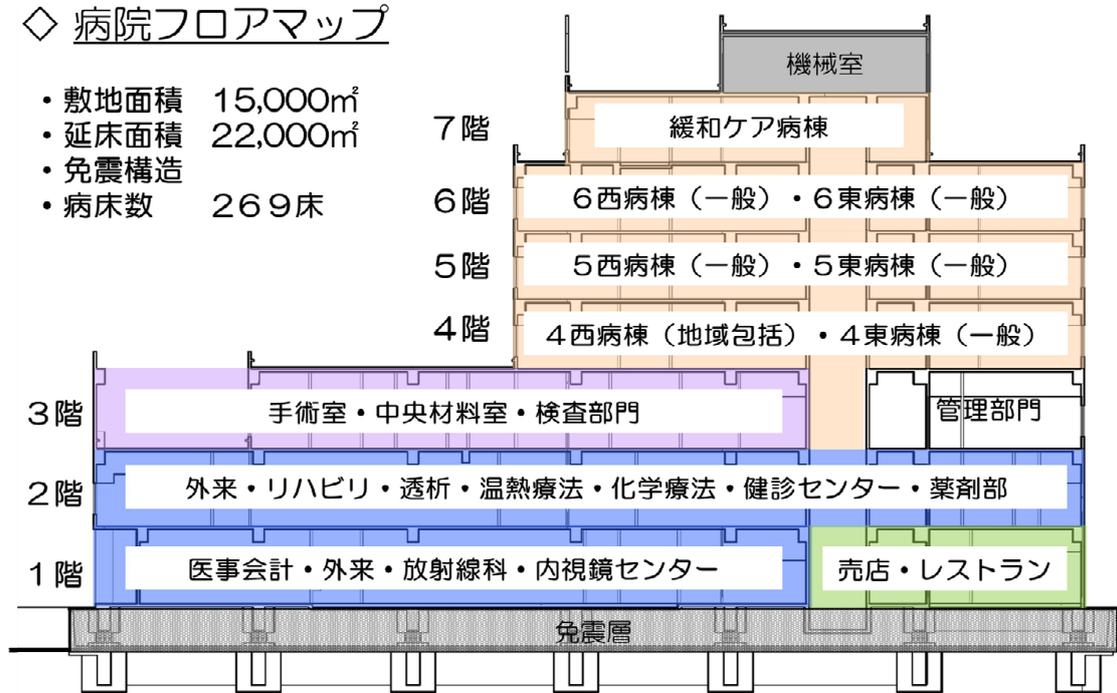
患者さまの意向に配慮し、より適切で最善な医療を提供していくための取り組みを推進します。

3. 健全な運営による医療の提供

地域に根ざした健全な病院運営により継続的に医療を提供することで、地域における重要な使命を果たしていきます。

◇ 病院フロアマップ

- 敷地面積 15,000㎡
- 延床面積 22,000㎡
- 免震構造
- 病床数 269床



◇ 指定医療機関

- 保険医療機関
- 被爆者指定医療機関
- 母子保健法（養育医療）指定医療機関
- 指定自立支援医療機関（更生医療・育成医療・精神通院医療）
- 労災保険指定医療機関
- 被爆者一般疾病医療機関
- 生活保護法及び中国残留邦人等支援法による指定医療機関
- 結核指定医療機関
- 地域医療支援病院
- 毒ガス障害医療実施医療機関
- 臨床研修指定病院
- 救急指定病院
- 病院群輪番制病院
- DPC 対象病院
- 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関
- 肝炎治療指定医療機関
- 難病指定医療機関
- 指定小児慢性特定疾病医療機関

◇ 研修施設等指定状況

- 日本内科学会認定内科専門医教育関連施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- 日本脈管学会認定研修関連施設
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 日本消化器外科学会専門医制度指定修練施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本整形外科学会専門医研修施設
- 日本泌尿器学会専門医制度研修施設
- 日本産婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設
- 日本医学放射線学会放射線科専門医制度修練機関
- 日本麻酔科学会認定病院
- 日本臨床細胞学会認定施設

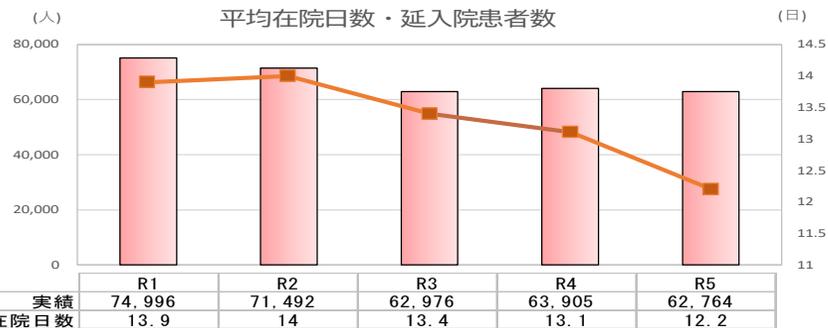
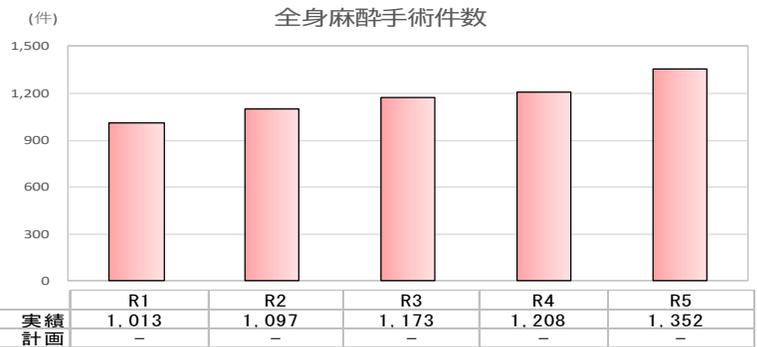
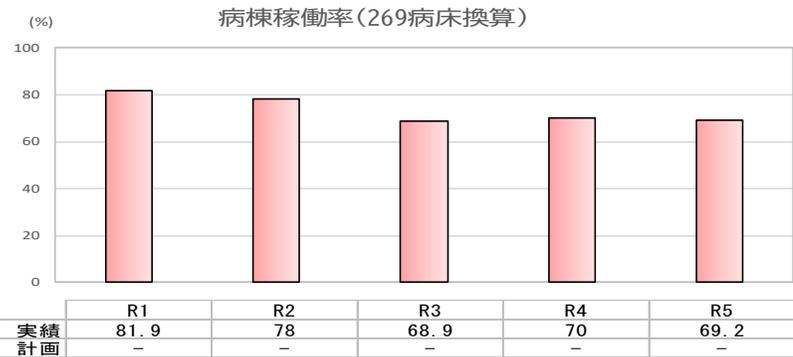
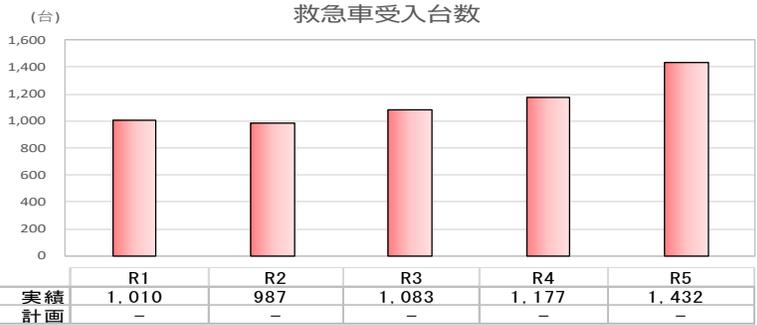
- 日本臨床細胞学会教育研修施設
- 日本病理学会登録施設
- 日本消化器内視鏡学会指導施設
- 日本消化管学会胃腸科指導施設
- 日本超音波医学会専門医研修施設
- 日本高血圧学会高血圧認定研修施設
- 日本透析医学会専門医認定施設
- 日本内分泌・甲状腺外科学会専門医認定施設
- 日本核医学会専門医教育病院
- 日本リウマチ学会教育施設
- 日本眼科学会専門医制度研修施設：一般研修施設
- 日本大腸肛門病学会認定施設
- 日本動脈硬化学会専門医認定教育施設
- 日本呼吸器学会認定施設
- 日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設
- 日本緩和医療学会認定研修施設
- 日本肝臓病学会認定施設
- 日本病院総合診療医学会認定施設
- 脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設

各指標の推移 (JR広島病院)

入院関連の指標

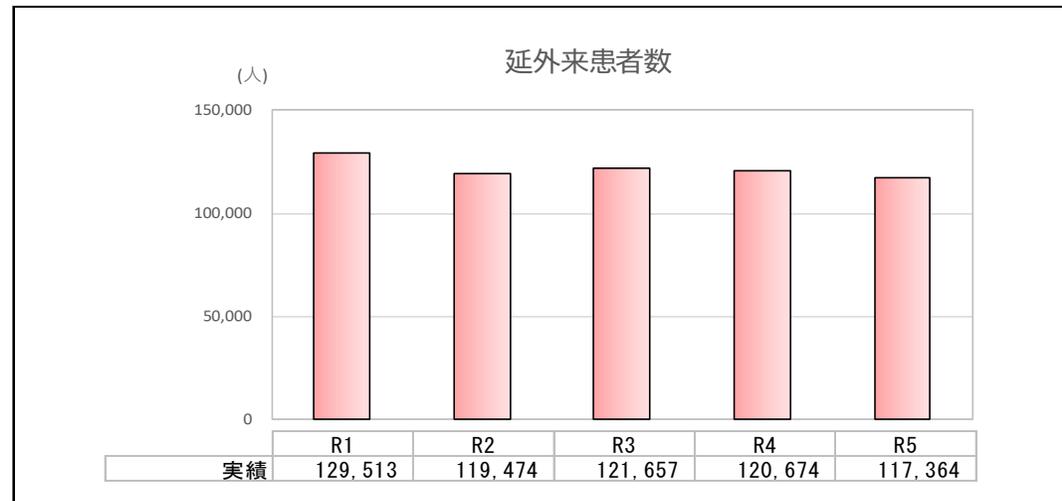
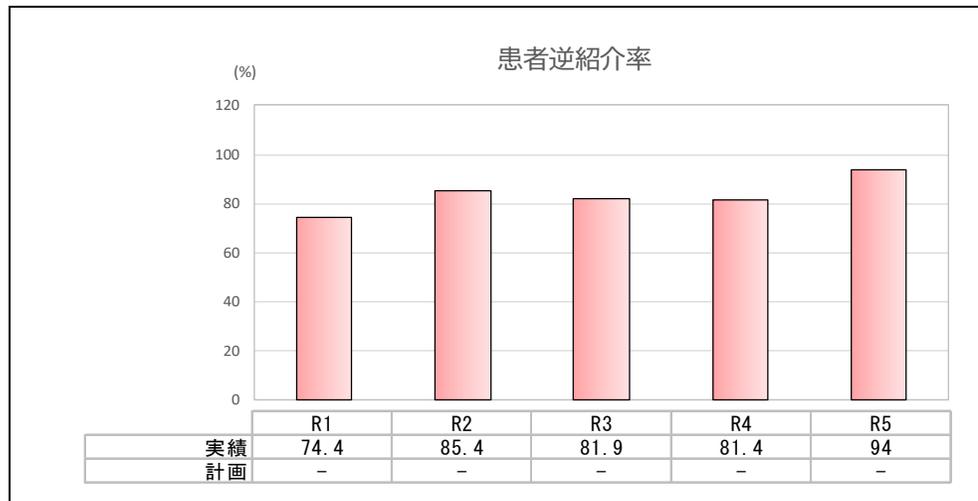
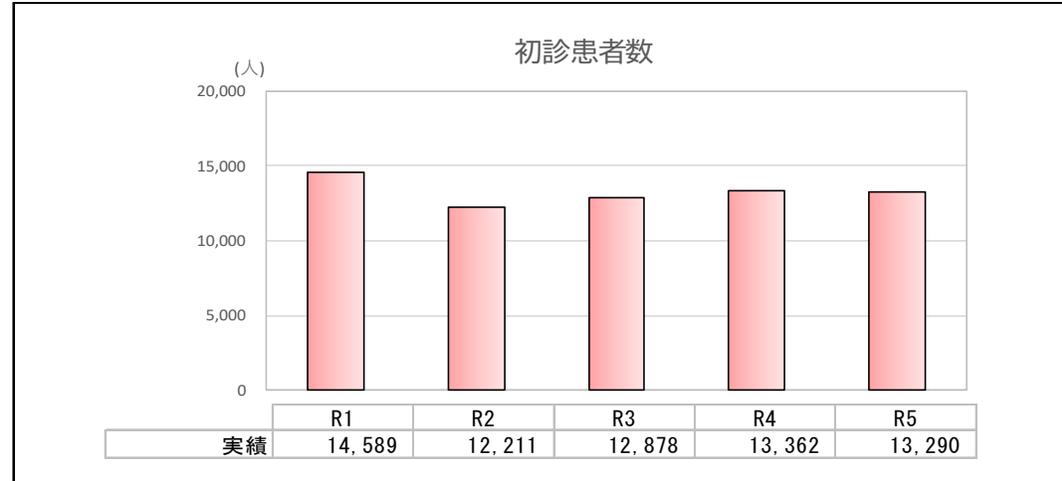
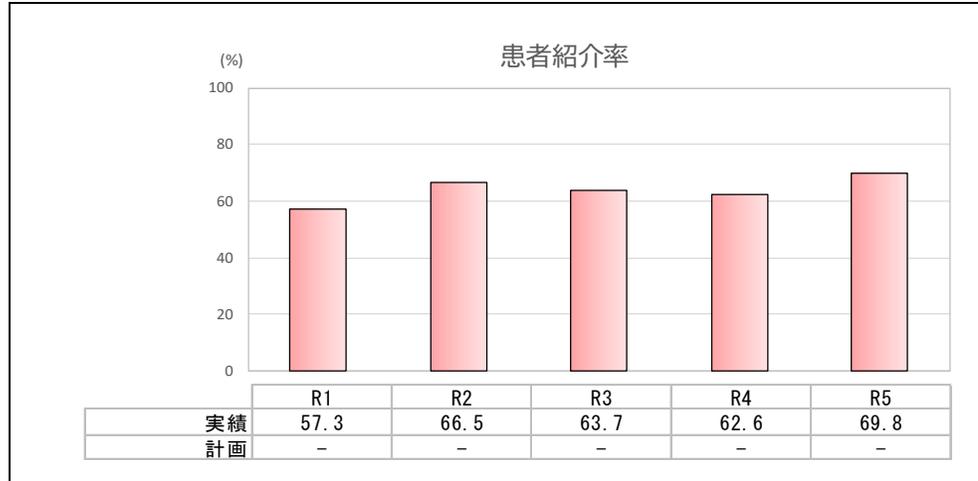
○新入院患者数は回復傾向にある。平均在院日数が大幅に短縮した。

○救急車受入台数、手術件数は年々増加している。



外来関連の指標

- 地域の医療機関との連携を推進した結果、紹介率、逆紹介率は増加傾向に転じた。
- 初診患者数、延外来患者数は、コロナ前の水準に回復していない。



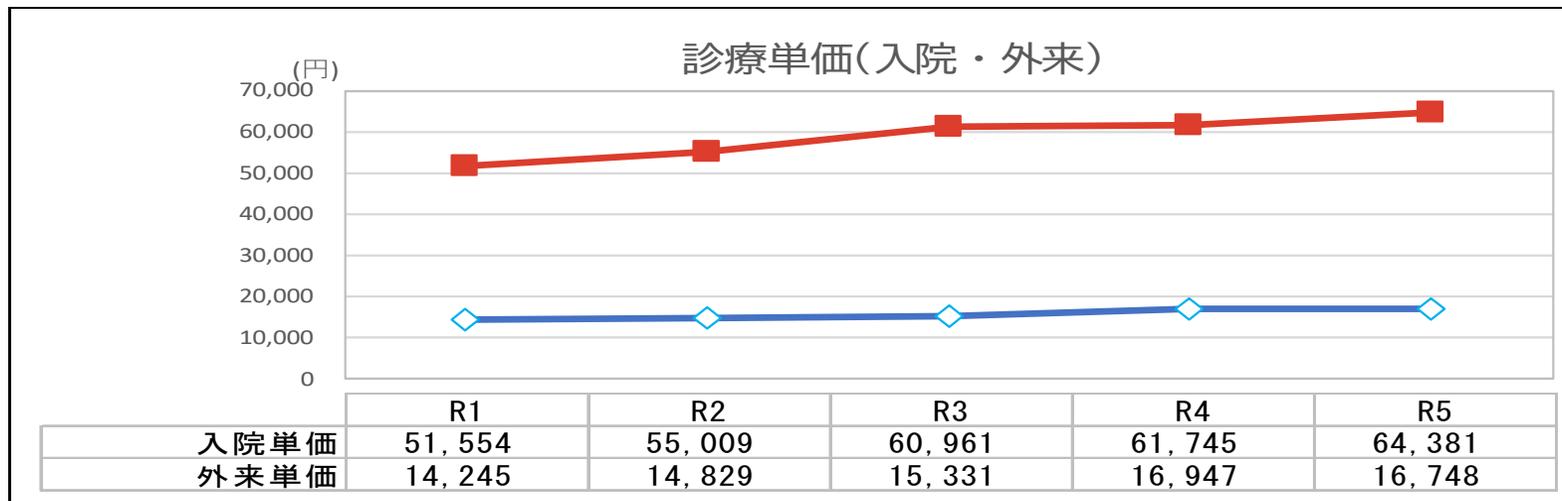
※紹介率、逆紹介率は地域医療支援病院における計算方法にて算出

収支関連の指標

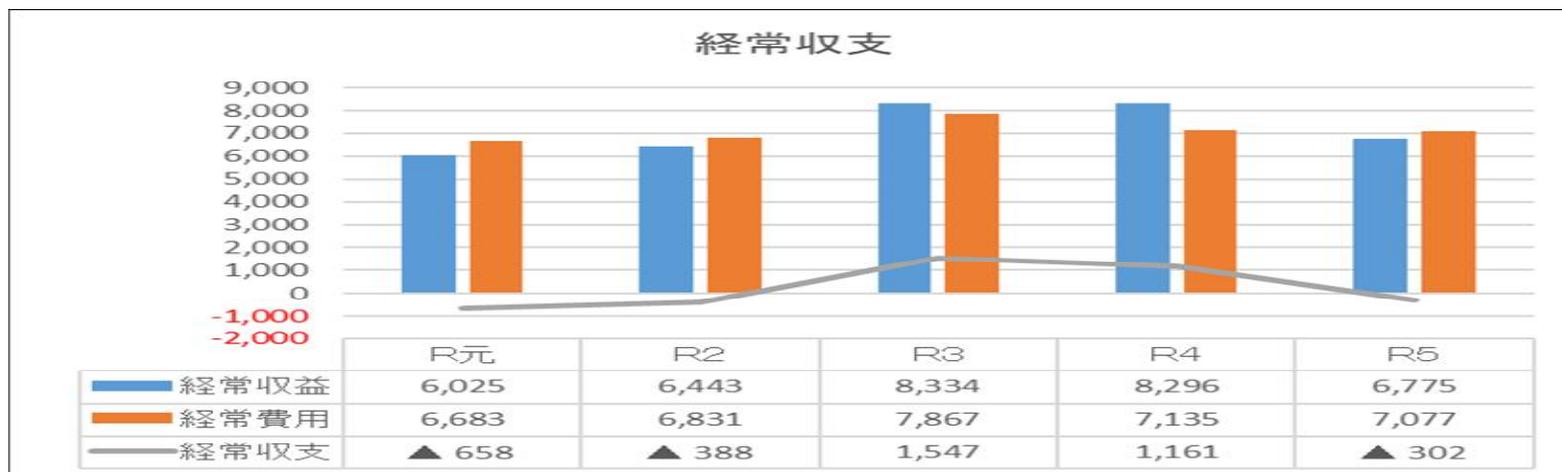
○平均在院日数の短縮や手術件数の増加により、入院単価が上昇している。

○経常収支は、新型コロナの空床確保料が減少したため、赤字となった。

(1) 診療単価



(2) 経常収支



収支関連の指標

○収益的収支は赤字で推移しているが、R5は赤字額が改善した。

○R5の資金収支は、電子カルテを更新した影響により、赤字となった。

(3)収益的収支



(4)資金収支



2024年度 事業運営方針



優しさと誠実な医療で更なる地域貢献をめざします

良質で安全な
医療

患者さんと
共に築く医療

健全な運営による
医療の提供

- ☑ 3つの安全重点課題への取り組みや3つの収支改善対策を深度化し、より良質で安全な医療の提供しながら、収支の改善を目指していきます
- ☑ 2025年4月の新法人への移行に向けた準備を進め、喫緊の課題である手術支援ロボットの導入や新病院を支える人材の育成など、統合後を見据えた取り組みを進めていきます

良質で安全な医療の追求

☐ 手術支援ロボット（da Vinci）の導入

- より安全な医療の提供、患者ならびに医師等の負担軽減、医師の確保と育成

☐ 医療安全対策・業務改善活動

- 3つの安全重点課題 への取り組み推進

転倒・転落
防止

指示確認
の徹底

患者の
誤認防止

- 院内改善PTの継続的な取り組み

収益拡大に向けた取り組み

☐ 増収対策の取り組み

- 救急、紹介からの患者受入れ、加算算定、診療報酬改定への速やかな対応

☐ 経費削減の取り組み

- クリニカルパスの見直しによる医薬品、材料費等の節減、業務の効率化

☐ 診療効率化の取り組み

- クリニカルパスの見直しによる在院日数の短縮、DPC期間等に応じた病床運用

地域と連携した取り組み

☐ 紹介、逆紹介の推進

- 地域医療支援病院として、連携医療機関への紹介、逆紹介を徹底

☐ さらなる救急患者の受入れ

- 特に、時間内の救急患者をできる限り受入れ

☐ 地域医療への貢献

- オープンカンファレンスの定期開催、感染連携施設へのラウンドやカンファレンス開催



在院患者数

救急車受入数

紹介率

逆紹介率

180.2人/日

1,400件/年

70%以上

100%以上